

新潟県立海洋高等学校 マイスター・ハイスクール事業 未来を担う海洋・水産プロフェッショナル人材育成システムの構築

マイスター・ハイスクールビジョン

まち・ひと・しごと創生総合戦略
「農林水産業従事者所得の確保向上と若者にとって魅力ある雇用の場の創出」
地域の課題

□ ICT活用：業務の効率化
□ DX：ビックデータ・ICT活用に基づく収益性の高い経営
□ 6次産業化：地域資源に付加価値を付与
第4次産業革命／地方創生時代

1. 授業実習等におけるICT活用
2. 企業実習・専門家による6次産業化学習支援と地域理解
3. 海洋高校アンテナショップ能水商店OMO
カリキュラム・教育内容の刷新

糸魚川の魅力や強みを理解し
ICT活用やDXに対応できる
活力ある地域産業を担う
海洋・水産プロフェッショナルの誕生！

1. 授業実習等におけるICT活用

- 養殖実習における飼育管理記録等のペーパーレス化とデータ活用
- HACCP品質管理記録のペーパーレス化と監査資料作成
- 乗船実習中における学校とのオンライン授業と課題送付・提出
- 水中ドローンによる糸魚川産イシモズク生育域マップ作成
- 代表生徒による現場視察を、リアルタイムで自校生徒とオンライン共有等

(有)SKフロンティア、(株)GLAM、(株)能水商店との連携

2. 企業実習・専門家による6次産業化学習と地域理解

- 学校設定科目「地域探究」(1年2単位)
糸魚川の自然や歴史、文化、産業を知る
6次産業化に関する基礎学習
マリンレジャー・水産加工販売を通じた付加価値創出体験
糸魚川ジオパーク検定全校生徒合格
- 糸魚川産チョウザメ・イトウ・アカムツの養殖実習
- 糸魚川産鮭の魚醤「最後の一滴」の関連商品開発
- 糸魚川市内の地域特産品の把握と理解、新潟県立海洋高等学校アンテナショップ「能水商店」への仕入れと推奨販売
- 漁協と連携した漁業実習、魚付き保安林の保護育成
- 企業のリスクマネジメントに関する学習 等

(有)SKフロンティア、(株)GLAM、(株)能水商店、(株)能生町観光物産センター、上越漁協、糸魚川地域振興局、糸魚川ジオパーク協議会、(一社)新潟県発明協会、(公財)マリンスポーツ財団、糸魚川信用組合との連携

3. 新潟海洋高校アンテナショップ「能水商店」 OMO (Online Merges with Offline) デジタルマーケティング



実店舗「海洋高校アンテナショップ能水商店」
(イベント外でも、常時開発商品や市内農産物、特産品等を取り扱う)

オンラインとオフラインを融合した顧客体験の提供

- 実店舗とECサイト運営
- 購入商品の「アゲアゲ」案内等のアフターフォロー
- 店舗内「ライスカート」にあるQRコードで詳細商品情報提供
- ターゲットを絞った関連商品や季節商品、イベント案内
- イベント参加者への各種アフターフォロー
- ライブコマースによる開発商品販売
- 店舗アプリを活用した情報発信

食品科学コース

オンライン販売
漁協連携漁業実習や実習船の漁獲物(マダイ・ニギス・貝類・マイカ・カジキ・マグロ等)の販売。

海洋技術コース

マリンレジャー体験
観光客に能生海岸でのシュノーケリング、カヌー、サザエ獲り、水中ドローン操作体験等の提供。

海洋創造コース

糸魚川特産養殖魚のPR販売
実習で養殖したチョウザメやイトウ、アカムツ及び高級なキャビアの加工品等の販売。持続可能な鮭増殖事業に関する研究、アクアポニックス栽培の野菜や養殖魚の販売。

資源育成コース

(有)SKフロンティア、(株)GLAM、(株)能水商店、(株)能生町観光物産センター、上越漁協、能生内水面漁協、能生商工会、(公財)マリンスポーツ財団との連携

1年目 ICTデバイスとシステム導入
企業実習・専門家派遣事業開始
学校設定科目・資格指導計画の検討

2年目 授業実習におけるICTシステム運用
企業実習・専門家派遣事業・先進企業視察
学校設定科目・資格指導の開始

3年目 2年目の取組の修正・拡充
事業の効果測定と評価
事業終了後の継続体制の検討

時代に対応する
持続可能なプロフェッショナル
育成システムの継続運用